

# 認定しました

## 30年度特別会計・企業会計の歳入歳出決算

### 特別会計

	歳入決算額	対前年比	歳出決算額	対前年比
国民健康保険特別会計	65億1,988万8千円	14.2%減	64億4,270万1千円	11.4%減
後期高齢者医療特別会計	5億6,908万4千円	6.4%増	5億6,695万5千円	6.5%増
介護保険特別会計	44億2,932万4千円	3.7%増	42億6,530万5千円	3.1%増

### 公営企業会計

	収益的収入 資本的収入	対前年比 対前年比	収益的支出 資本的支出	対前年比 対前年比
下水道事業会計	13億772万2千円	1.7%増	14億6,655万7千円	0.7%増
	7億9,660万3千円	16.8%減	9億7,282万2千円	7.7%減
水道事業会計	8億5,557万5千円	3.0%減	5億8,959万5千円	0.4%増
	3億6,964万7千円	52.3%減	9億9,239万5千円	25.7%減
工業用水道事業会計	6,039万9千円	2.2%増	3,680万円	2.2%増
	65万円	増減なし	394万2千円	506.3%増

## 行政評価ってなに？

行政評価とは、行政の行なう仕事を評価し、その結果を次の計画や実施に反映することです。合志市では、28の施策と619の事務事業において、誰のために何のために活動するのかという「対象」と、対象をどのような状態にすべきなのかという「意図」を明確にして計画を立てています。合志市議会は、事業実施後に、行政活動が市民生活にどのような成果として現われているか、また、そのサービスの内容が効率性や有効性などの観点から妥当であるかどうかを客観的に評価し、行政活動の継続的な改善を求めています。

### 【市議会で指摘した事項の一部】

施策名	指摘事項
子育て支援の充実	フードバンク活動の推進など子どもの貧困問題解決の取り組みを図ること
健康づくりの推進	健康づくりの啓発に努めること（ラジオ体操・市独自の健康体操の普及推進やお薬手帳の活用等）
義務教育の充実	不登校及びいじめ等への対策を図ること（市内外の民間スクールでの活動を公的に認め評価に加える等）
防災対策の推進	高齢者や障がい者への支援体制を整備し、支援制度の周知に取り組むこと 避難所となる各防災センター及びコミュニティセンターの運営体制を整備すること（炊き出し等を含む） 備蓄用の飲料水は、ペットボトル活用から貯水タンクの活用へ変更を検討すること
計画的な道路の整備	住宅開発や工業団地の造成に先行して、長期的な道路計画を立てること

### 財産の取得について

御代志土地区画整理事業用地として九州財務局から菊池恵楓園の土地の一部5192.71㎡を購入

**8,225万2千円**

※啓発看板イメージ(1800\*3600程度)



### 令和元年度一般会計補正予算(第2号)

補正額 **8億6,773万8千円**  
補正後 **254億8,735万9千円**

#### 【主なもの】

歳入 民生費国庫負担金 **3億6,826万2千円**  
 ・子育てのための施設等利用給付金 **5,558万6千円**  
 ・子どものための教育・保育費負担金 **3億1,267万6千円**

10月1日から、3歳から5歳までの幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する子どもたちの利用料を無償化するために国が負担する予算です。